|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **令和4年度** | | | | | | | | | |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| **高齢者・障害者介護サービス事業所 総括事業報告書** | | | | | | | | | |
|  | |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 令和４年度は、新型コロナウイルス感染症により、利用者の利用自粛や入退院等が続き、  営業活動においても事業所訪問が出来ず、収入を上げる事が出来なかった。また、下記の表  に記載のあるように、事業所内でもクラスターが発生し、営業停止となった事が稼働率が下  がった要因のひとつとなった。 | | | | | | | | | |
| 事業所別にみると、特別養護老人ホーム創生の里では、クラスターが２回発生し、その影  響により空床日数が４５日以上かかってしまった。  また、短期入所宿泊施設でも、利用者の受入れまでに１ヶ月以上かかってしまった。  訪問看護ステーションでは、ターミナルケアの毎日型の利用者を積極的に受け入れた結果、  目標件数を４００件以上伸ばすことが出来た。  　障害者事業所では、令和４年４月に開設した障がい者グループホーム創生の里が、入居  者の確保に期間を要し目標を達成する事が出来なかった。 | | | | | | | | | |
| 相談支援事業所創生の里では、令和４年６月に開設した児童発達支援事業所といろとの連  携を図り、障害者のみならず、ご家族の要望により令和４年１２月に障害児相談支援事業  所を開設し、収入を伸ばしている。  　職員研修では、積極的にリモート研修に参加し、資質の向上に努めた。  　利用者へのサービスでは、新型コロナウイルスにより外出制限や行事等が中止となったが  野菜や果実を使い、芋汁やおやつ作りなど季節を感じられるレクリエーションを企画した。  令和4年度の補助事業へ申し込みを行い、特別養護老人ホーム創生の里に「はげみの里見  会」から移乗サポートロボットHug、訪問入浴に「競輪＆オートレース補助事業」から訪問 | | | | | | | | | |
| 入浴車を購入した。 | | | | | | | | | |
| 令和４年度主な事業所状況 | | | | | | | |  |  |
| 事業所名 | | 目標稼働率（％） | | 実績稼働率（％） | |
| 特別養護老人ホーム創生の里 | | 97.6 | | 95.0 | |
| 創生の里短期入所宿泊施設 | | 86.0 | | 72.8 | |
| グループホームふく福 | | 97.6 | | 93.2 | |
| 創生の里デイサービスセンター | | 84.5 | | 75.0 | |
| 太平の里サービスセンター | | 76.3 | | 72.6 | |
| 各事業所の具体的な報告については、別紙のとおり。 | | | | | | | | | |